

令和7年度 学校評価書（自己評価・学校関係者評価）

学校教育目標 めざす生徒像	(1) 幅広い教養を身に着け、確かな知識と技能の習得を目指し、真理の探究に積極的な意欲を持つ人間の育成	達成度	A	達成
	(2) 責任感と正義感に富み、規律ある行動のできる人間の育成		B	概ね達成
	(3) 個性の発見と伸長に努め、主体的に進路を決定する能力を持つ人間の育成		C	やや不十分
	(4) 健康で明るく、情操豊かで創造力に富む人間の育成		D	不十分
具体的目標 重点目標	(1) 「千年桜計画」の推進（『環境教育』『公共性教育』『安全教育』を三本柱に掲げ、ウェルビーイングの向上を目指す。） (2) 魅力ある総合学科教育に向けた学びの充実 (3) これからの生きる力の習得 (4) 心に響く生徒指導の充実 (5) 進路指導の充実 (6) 地域連携の強化			

自 己 評 価				学校関係者 評 価
分野	評価項目	主な取組み・達成状況	達成度	
学校 運 営	本校の教育環境	○生徒一人一人に目を向けた丁寧な指導を行った。地域とのつながりを重視し、「おばなざわ花笠まつりパレード」への全校生徒での参加や地元市町との連携による、ボランティア活動や探究学習を行った。生徒・保護者の学校への満足度も高い。今後も生徒自らが達成感を持ち、高校生活での満足感を向上させる取り組みに努めたい。 ○地元中学校や地域の小中学生を対象とした、「ハングル体験会」等を行い、魅力発信に努めた。	B	A
	本校教育への満足度		A	
	地域への貢献度		A	
学 習 指 導	授業のわかりやすさ	○基礎学力向上と学習習慣の定着を目指すとともに、体験活動も取り入れ、総合学科の特色を生かすことができた。生徒用一人一台タブレットやICT機器を活用した授業を積極的に行い、支援が必要な生徒に対する対応等の研修会を開催した。 ○学校設定科目「考究実践」では、設定したテーマに沿った探究活動を地域自治体等の多大な協力を得て実践した。地域と協働した探究活動を展開し、地元市・町の行政関係者等の方々を招いた探究活動発表会を成功させた。	B	B
	成績評価の適切度		B	
	学校設定教科「地域考究」における探究学習の充実度		A	
生 活 指 導	自律的な生活の確立	○社会とのつながりを意識した生活指導を徹底し、自律的な生活態度の涵養に努めた。 ○いじめや問題行動の未然防止と早期発見のため、日頃から丁寧に生徒を観察し、年次と連携して指導に努めた。また、生徒一人ひとりの良さや可能性を伸ばす指導に積極的に取り組み、生徒の社会的資質の向上につなげた。 ○日頃の健康観察や長期休業明けのアンケートを丁寧にを行い、心身の健康維持と増進について意識させる取り組みを行った。	B	B
	生徒指導の充実度		A	
	学校保健（生徒の健康管理・清掃衛生活動）		B	
進 路 指 導	進路指導の充実度	○各年次生徒が段階的に自己の将来の生き方や職業観を考えることができるよう、各種講話や進路別ガイダンス、企業見学会等を計画的に実施することができた。また、こうした進路情報や各年次の進路行事を課通信やHPを通じて発信した。 ○総合的な探究の時間の実施について、各年次と連携を密にし、地域の未来を担う人材の育成に努めた。また、行政や企業の地域人材派遣等の協力を得て、1年次では地元企業見学会、2年次インターンシップ事業、3年次模擬面接指導を行い、各年次のキャリアデザイン構築を進めることができた。	A	B
	進路情報の伝達		B	
	進路目標達成度		B	
課 外 活 動 等	生徒会活動、部活動（校外活動等）の充実	○学校行事においては、生徒一人ひとりが役割意識を持って参加できるよう指導の充実を図った。また、生徒会レクリエーションや3年生を送る会など、生徒自身が発案・工夫した企画を取り入れることで、学校生活を自ら充実させようとする主体性や参画意識の育成につなげた。 ○学校HP・SNSなどを活用し本校の学びの特色や学校生活の魅力を広く発信することができた。（Instagram：120回以上更新） ○PTA活動では、学園祭への参加・街頭指導などを行うとともに、「花のかけはし」植栽活動に参加した。	B	A
	学校情報の周知度		A	
	P T A 活動		A	
総 括	○地域（尾花沢市・大石田町）と連携した協働活動に力を入れた。学校設定教科「地域考究」、そばガールズ&ボーイズの活動、ボランティア活動、尾花沢まつり「花笠パレード」への全校生参加等、地域と協働する活動を行った。学校の特色である多様な選択科目を活かし、地元中学校で「ハングル体験講座」を開催するなど魅力発信を図った。次年度も引き続き、魅力発信に努めていきたい。 ○学習・生徒会の活動や部活動では、生徒の自発性や創意工夫を取り入れた活動を実施することができた。活動を通じ生徒の個性を活かし、自信につながる指導を心掛けた。保護者とのつながりを一層大切にし、全職員で全生徒を育てる学校づくりをさらに推進する。今年度 SNS の活用など、情報発信の強化に取り組んだ。引き続き、地域への学校活動のPR強化を重点として取り組んでいきたい。			